



広重版画より 三島 朝霧

第2359回例会

2023.7.27晴

司会 千葉慎二君

ロータリーソング
「日も風も星も」
指揮 前田房江君

会長挨拶 副会長 鈴木正二君

副会長としてこれから1年間第4週の例会日に挨拶をすることになりました。週報に載って記録として残るのにやや抵抗がありますが、感性を磨く良い機会ととらえていきますので、よろしくお願い致します。

三島西RCのメンバーのバンド ウェストサイズが、去る7月10日に室伏勝宏さんの提案で、5月1日に亡くなった諏訪部さんの「ウクライナ支援 諏訪部敏之メモリアルチャリティコンサート」を行いました。諏訪部さんはバンドマスターでしたし、何よりも音楽を愛し、メンバーにも率直に意見を言ってくれる存在でした。周りにもその温厚な人柄を愛する人がいっぱいいて、100枚の予定のチケットは追加追加で132枚売れ、諏訪部家からの心遣い等を足して172,000円をネジェリカ・マリーナ基金へ寄付ができました。三島西RCからも多くの方に参加していただきありがとうございました。バンドのメンバーとして、諏訪部さんを偲ぶ人々の温かい雰囲気の中で演奏できた喜びを感じました。私はウェストサイズに入ったことがロータリークラブをやめなかった要因ですし、諏訪部さんとは30代から一回り上の先輩として長くお付き合いさせていただき、生き方の目標でもありました。人生の第4クォーターに入る私としては、社会にご恩返ししながら諏訪部さんのように穏やかな生き方ができればと思っています。

“こんにちは、ようこそ”

ゲスト 静岡第1グループガバナー補佐
米山晴敏君(せせらぎ三島RC)
ガバナー補佐事務局 服部光弥君
(せせらぎ三島RC)
和田由貴美さん
(関本(文)・木村・前田(房)・仲田君のゲスト)
増田厚子さん
(前田(房)・平出・椋山・須田君のゲスト)

出席報告

	出席総数	出席率	メンバー アップ	修出席 正率
前々回	46/50	92.00%	46/50	92.00%
今回	40/47	85.11%	会員総数	52名

欠席者 栗原(康)君、小塚君、諏訪部(照)君、藤江君、古屋君、前田(博)君、横溝君

幹事報告

幹事 赤池克斗君

- ①本日の例会は決算報告と、ガバナー補佐よりお話をいただきます。
- ②次回例会は8月3日(木)12:30呉竹 会員増強維持委員会 木村委員長の卓話です。
- ③古着deワクチンのご協力をお願い(8月3日11:30~平出宅自宅駐車場)。

地区支援メニューとガバナーメッセージ伝達

第1グループガバナー補佐 米山晴敏君

(1)

改めまして、みなさんこんにちは。
貴クラブの5月にお亡くなりになりました諏訪部敏之様のお悔やみを申し上げます。

今年度、第1グループのガバナー補佐を務めさせていただきます、せせらぎ三島ロータリークラブの米山です。今日は地区からの支援メニューと中村ガバナーからのメッセージをお伝えにお伺いしました。貴重な例会の時間を頂きましたので、口下手ではありますが、私の知るロータリーを伝えるように話したいと思っております。特にコロナ禍でご入会されました13名の会員さんに、ご理解頂けるように頑張ります。

分区編成後5年。第1グループは遠藤補佐ほか、3名の補佐が『伊豆半島のロータリーは一つ』を目指して参りました。コロナが5類になった今、皆さんのお力をお借りして、第1グループのクラブ間交流に全力を注いでまいります。

第1歩として、第1グループの今年度の会長幹事さん、次年度会長幹事さん、そしてガバナー、地区幹事を含めた交流ゴルフコンペを10月に行います。少しずつですが、前に進んでいます。伊豆半島のロータリー交流に、ご協力をお願い致します。

(2)

本年度、国際ロータリー、RIゴートン会長のテーマ『世界に希望を生み出そう』の説明をガバナーの訪問時にして頂きます。私が中村ガバナーに『ガバナーのテーマは何ですか？』と問いましたら、ガバナーからは『RI会長の明確で私たちに勇気を与えてくれる、このテーマに補足はいらないと、思います』と言われました。中村ガバナーの2620地区への思いを、お伝えさせていただきます。

(3)

私たちは、社会に大きなインパクトをもたらすことができるでしょうか。希望を生み出すことができるでしょうか。そのヒントは1923年の社会奉仕に関する声明『社会が本当に必要としていることに応え、高め合おう』から、始まりました。1940年にイギリスのロータリアンが国際的、文化、教育と交流を推進する会議を開き、ロータリーは一躍世界の舞台に躍り出ました、この際に撒かれた知的な種が、ユネスコの設立を促すことに、なりました。ロータリーはまた国連の誕生にも重要な役割を果たしました。1945年の国連憲章会議に、代表議員や顧問として50人のロータリアンが招かれました。ゲストでお見えになりましたお二人の方、ロータリーには有名な方がいました。ケネディ大統領、サッチャー首相、チャーチル首相、ケンタッキーフライドチキンの、カーネルサンダースの人形の胸にロータリーバッジが付いています、そばに行ったら見て下さい。

(4)

私たちは、社会が必要としていることに応えることで、社会はロータリーを必要な存在として、認めるでしょう。寄付された食料を生活困窮者に提供する『フードバンク』の活動が、セーフティーネット、としての存在感が増す中で支援要請に対応出来ないケースが出てきております。コロナで雇用環境の悪化、物価高などで困窮者支援の、需要が拡大しているためです。地域に希望を生み出すことは、ロータリーにも同じ希望を生み出すことができます。

(5)

地区からの提案メニューとして、3つがあります。一つは、希望を生み出す 行動を起こそう。『グループ合同奉仕事業』です。伊豆半島のロータリークラブが一緒に行動することで、大きな成果を生み出すことが出来ます。第1グループでは、皆さんと地域のニーズをもとに「フードバンク」を計画しています。地区ではこの奉仕事業に30万円の補助を行います。第1グループ全体で一緒に奉仕をしながら皆さんで成果を共有していきましょう。秋山社会奉仕委員長にはお世話をおかけしますが宜しくお願い致します。

二つ目は、地区エンドポリオキャンペーン。『古着でワクチン』です、後ほど説明をさせていただきます。

三つ目は、個人でも、みんなでも、行動しよう『奉仕活動カレンダー、Rotary at work』です。これも後ほどご説明をさせていただきます。

(6)

ご覧の写真は「鉄の肺」です、この装置の中で一生を過ごした方がおいでです。1985年にロータリー史上最大の国際奉仕は、世界中の子供たちにポリオワクチンを投与するという、歴史的な活動が開始された事です。ロータリーが5億ドルと無数のボランティアを集めて、ポリオプラス・プログラムの創設をしたことです。今は、全世界の99%でポリオが無くなりました。しかし今、この取り組みを諦めてしまっても良いのでしょうか？子どもたちに希望を生み出す支援を続けていきましょう。

(7)

2023年の世界ポリオデーは10月です。各クラブやグループで毎年行なっている、キャンペーンを本年度も実施して頂きます様に、よろしく願い致します。日本の34の地区では、合同でポリオ根絶ポータル・サイトを設けました。地区のホームページにもリンクを貼ってありますので、クリック一つで見ることが出来ます。昨年度の実績項目では、右上をクリックすると全国のポリオの取り組みを、見る事が出来ます。全国でどんなポリオ撲滅活動をしているのか、アイデアを参考にはしていないか？真ん中のリソースをクリックしてください、ポリオとはどのようなウイルスなのか？ロータリーがこれまで、どのような取り組みをしてきたかが、わかる動画が掲載されています。クラブで、個人でご家族と一緒に共有していただくと幸いです。

(8)

今年度のポリオプラスは、初の地区統一行動として『古着deワクチン』を実施いたします。回収袋1つにつき、35人分のワクチンが子供達に届けられます。古着の整理と販売過程では、ポリオサバイバーを始めとして、社会的に弱い方々の雇用を生み出します。この活動はSDGsでもあります。栗原親睦委員長にはお世話をおかけしますが、宜しくお願いします。

(9)

私たちは、ロータリーカードを使うことで、社会に貢献することができます。しかし、個人的事情もあるでしょうから、無理なお願いをするつもりはありません。ご協力して頂きたいのは、画面右側のクラブカードです。現在21のクラブでご利用して頂いております。このクラブカードで人頭分担金のお支払に、ご利用を頂けないでしょうか。日本の全クラブが人頭分担金を、このクラブカードでお支払い頂ければ、利用額は年間8億9000万円となり、ポリオ根絶活動資金に270万円が入ります。もちろん年間費は無料です。

(10)

クラブカードのご検討や導入する際のお手伝いは地区財団委員会からご説明をさせていただきます。地区のホームページからでも出来ます。

(11)

RIゴードン会長は、『私のビジョンは、ロータリーの仲間になりたいと思うすべての人、世界で良いことをしたいと願うすべての人が、それぞれに合った方法で、どこでも参加できるロータリーになること』と、おっしゃっています。このRIゴートン会長のビジョン達成のために。

(12)

2620地区では、個人でも、いつでも参加し、社会に貢献でき、また期待以上のロータリーライフを楽しんで、頂けますように、地区のホームページに奉仕活動カレンダー「ロータリーアットワーク」を設けました。クラブの奉仕活動を登録してください。ロータリーアットワークの画面から簡単に登録することができます。クラブの奉仕活動予定をカレンダーに登録してください。それにより他のクラブや個人からの参加希望があった場合には可能な限りお応え下さい。それにより、私たちロータリアンは「つながり」を持ち、「体験をし」「アイデアを共有する」ことができます。また、近年では毎年のように自然災害が発生しています。地区では、災害時には地区ホームページにボランティア情報を掲載をします。ロータリーを示す帽子や着衣を身に着けて、参加をして頂きますようお願い致します。

(13)

地区は、昨年度から国際奉仕のプラットホームづくりを準備してまいりました。世界に広がるロータリーのネットワークを通じて、希望を生み出すことができます。地区大会でいくつかの例を、ガバナーからご紹介をさせていただきます。

(14)

昨年度、タイ、ベトナム、ミャンマー、カンボジアを管理する3350地区と2620地区は友好地区協定を締結し、双方が往来をして、信頼関係を構築して参りました。3280地区のフィリピンも同様です。8月5日のロータリー財団セミナーで、両地区のプロジェクト案の情報共有しますので、ご活用をして頂きたいと思えます。

(15)

日本でも国際奉仕に触れ、希望を生み出す、機会があります。海外留学生の受入を通じて、世界理解、親善、平和の推進に貢献している、米山記念奨学事業を今年もよろしくお願ひします。

(16)

ホームカミング制度を利用すると、かつて共にした留学生と再会することもできますのでご利用ください。2620地区で2名までご招待できます。

(17)

私たちロータリアンが共有する、ビジョンです。『私たち

は 世界で、地域社会で そして自分自身の中で 持続可能な良い変化を生むために 人びとが手を取り合って 行動する世界を目指しています』ロータリーでは、活動を積極的に取り組むことによって、自分自身の中に、希望を生み出す、チャンスが用意されています。ロータリーライフをエンジョイしてください。楽しむことがロータリーです。楽しませることもロータリーです。

(18)

毎月みなさの手元に届く、ロータリーの友です。ロータリーの友を愛読することで世界の会員と共感することができます。「ロータリーの友」の活用は、クラブのみなさんのアイデア次第で決まります。有効にお使いください。例えば、新会員に毎月「ロータリーの友」の記事を紹介してもらい、感想を述べてもらうことで、新会員のロータリー観を涵養し、関心を高めることができます。その感想を聞いて、先輩会員の共感を呼び、「つながり」を実感することができます。いろいろな使い方を考えて頂きたいと思えます。

(19)

ラーニングセンターは、スキルアップと関心の喚起に欠かせません。ラーニングセンターでは履修した科目が確認できるほか、ポイント化されていて、楽しくロータリー学べるようになっています。自分が関係している委員会やロータリーで興味のある部分を覗いて見たいかがでしょうか？入会5年以内の会員さんにお勧め致します。

(20)

ロータリーリーダーシップ研究会、RLIIに参加してみませんか？コミュニケーションを通じてロータリー観を涵養し、アイデアを共有するために、参加してみてください。これも5年以内に入会された会員さんにお勧め致します。RLIIは、ロータリーの為だけでなく、自分自身のスキルアップで社会や職場や地域でリーダーになるために本当に役立つと思えます。

(21)

会員増強は、目的ではありません、あくまでも手段です。目的は、私たちの、友情の輪が、広がることにより、職業や地域社会の生活向上につながると信じております。7月29日の会員増強セミナーで、会員増強の課題や女性会員の入会などについて議論し、増強の王道をクラブで実践して頂きたいと思えます。

(22)

画面は「静岡日本平ロータリークラブの会員傾向と年齢傾向を示しています。18～19年の42名から22～23年には27名に15名、減少いたしました、原因は70歳以上の、卒業生と若い世代の入会が減少したことです。その原因はコロナです。例会がない、ロータリー活動が出来ない、意欲の低下が原因でした。地区会員増強委員会を卓話に呼んでください、各クラブに合った、増強や退会防止の話させていただきます。

(23)

全国、各地区で会員増強のための衛星クラブの勉強会が活発化しています。地区会員増強セミナーでは既存クラブの未来を担う衛星クラブとりわけファーム型と云われるモデルをガバナーからご紹介していただきます。

2620地区の6月末の会員数は2866人です、10年前より113名マイナスです、10年間で消滅した7クラブの人数が114名でした。

(24)

今、2620地区はもとより、日本中のローリーでは、せっかく入会しても入会后3年未満に辞める方が55%もいます。自分がロータリーに入ったばかりの時に、思っていたのとチョッと違うな、そんな時間を過ごした経験はありませんか？そのような理由で退会した人は、いませんでしょうか？ロータリーに入会后、ロータリーに馴染むまで、愛着を持てるようになるまでには、時間がかかります。新会員が関心を持てる、親睦、スキルアップ、奉仕プロジェクトを計画して頂き、仲間が出来た楽しさと、職業の幅が増える、地域から感謝されるような、ロータリー体験の機会を、クラブで提供をしてください。新会員の居心地と配慮に満ちたクラブ作りをお願いしたいと思います。

(25)

色々な表彰にガバナーをお呼びください。スケジュールが空いていれば、いつでもガバナーは駆けつけます。永年在籍者を地区では敬意を持って表彰させていただきます。クラブからのご推薦をお願いいたします。入会式は一生に一度です。入会式にガバナーをお呼び下さい、新会員の記念になると思います。様々な方法で新しい仲間を歓迎してください。

(26)結びに、

若い人の入会は非常に大切に、嬉しいものです。一方で長年、ロータリーの楽しみ方を知り尽くしている、ベテラン・ロータリアンから卒業生を出さない事も非常に大切なことだと思います。51年の歴史は一夜では出来ません。敬意ある対応をお願い致します。ガバナーからの伝言がございます。『8月 10日のガバナー公式訪問では三島西ロータリークラブの皆さんにお世話をおかけ致しますが宜しくお願いします』と伝言がありました。私たち地区リーダーシップチームは「まごころを添えて」平出会長さんのテーマを応援させていただきます。

1年間、ご協力をお願い申し上げます。

ご清聴ありがとうございました。

おめでとう

会員誕生日 平出君、遠藤(正)君

スマイルボックス

- ◆米山君(第1グループガバナー補佐・せせらぎ三島RC)今日は例会の貴重な時間をいただきましてありがとうございます。地区支援メニューとガバナーのメッセージをお伝えに伺いました。
- ◆南木君、7月23日に初孫が生まれました。男の子です。ついにおじいちゃんになってしまいました。おめでたい気分なのでスマイルさせていただきます。



(週報担当: 町野 暉)